

# 英米文学

English and American Literature



院生アルバイト  
「りぶおる」プレゼンツ

# りるNavi

特定のトピックや主題に関する資料・  
情報を収集する手順をまとめた調べ方案内  
(パスファインダー)です。

りるNavi

Ritssho University  
Library Learning Navigation

りぶおる

学生アルバイト「りぶたま(Librarianの卵)」  
から発展した院生アルバイトの名称。  
知の象徴である鳥(Owl)から派生して  
名付けました。知識や知恵を集結させ  
て生かしていく姿が、大学院生たちの  
精鋭さを表しています。

## 英米文学とは

英米文学とは、英語圏の文学を対象とした学問。主にイギリス文学とアメリカ文学からなる。

### ■イギリス文学

広義では英語で書かれた文学作品すべての総称であるが、主としてイングランドで書かれたものをさす。『ベーオウルフ』や『アングロ・サクソン年代記』を生んだ古期英語時代(1150以前)、G.チョーサーに開花した中期英語時代(1100~1500)、16世紀以後現代にいたる近代英語時代に大別できる。近代文学はさらに、ルネサンス、ジェームズ1世時代、王政復古期、18世紀、ビクトリア時代、現代に分類される。各時代ともあらゆるジャンルの多種多彩な作品がみられ、特に詩が中心であるが、一般に堅実で経験主義的なイギリス精神の神髄を示している。

### ■アメリカ文学

アメリカ合衆国において英語で書かれた文学作品の総称。17世紀初頭イギリス人による植民地開拓から始まるアメリカ文学の特殊性は、国家形成の歴史と広大な国土による風土の多様性、複雑な人種構成を抜きにしては考えられない。本国に対する拒否と憧憬という矛盾した感情のなかで、本国文学への従属感をぬぐいきれないまま、同時にアメリカ独自の文学を創造しようとする国民意識が高まり、やがて世界文学史上特異な位置を占めるにいたるのがアメリカ文学である。神話や叙事詩の時代を経ずに、宗教書、日記など実用的な散文から始まったこの国の文学は、長く想像文学を生み出さなかったが、アメリカ独立戦争後の文化的自立と西部発展の機運のなかから、アメリカ固有の特徴的な国民性と制度が育つに従って、社会、経済、地理、芸術面における特質を反映した文学が育っていった。テーマのなかには、広大な国土、多様な人々、フロンティア精神を背景に生まれたものもある。

(「ブリタニカ・オンライン・ジャパン」より引用)

## 分類 (NDC9版)

図書館の書架を調べる際は、次の分類を中心に探すとよい。

分類番号	分野
930	英米文学
931	詩
932	戯曲
933	小説・物語
934	評論・エッセイ・随筆

分類番号	分野
935	日記・書簡・紀行
936	記録・手記・ルポルタージュ
937	箴言・アフォリズム・寸言
938	作品集：全集・選集

## 辞典・事典

以下【 】内は立正大学図書館における請求記号と所在を示す。

### ■『The Oxford English dictionary』【833/O-93/1~20 品川2F 参考図書】

Simpson, J. A. & Weiner, E. S. C., Oxford University Press, 1989

英英辞典。英単語の意味を詳しく調べるには必須である。各単語の初出年が記載されているため、いつ頃から使われた単語・意味なのかを調べることができる。データベース「Oxford English Dictionary (OED)」からも閲覧することができる。

■ 『オックスフォード英語ことわざ・名言辞典』 [833.4/Sp 3 品川 2F 参考図書]

ジェニファー・スピーク編；赤羽美鳥，杉山正二訳，柊風舎，2017  
生活にとけ込んだ約 1200 の英語のことわざ・名言を、歴史・文化・宗教・伝承等から紐解く。

■ 『英米小説原題邦題事典』 [930/N 71 品川 2F 参考図書]

『英米小説原題邦題事典：2003-2013』 [930/N 71 品川 2F 参考図書]

日外アソシエーツ株式会社編，日外アソシエーツ，2003，2015  
1945～2002 年に翻訳刊行された英語圏作家 6,683 人の小説、戯曲をまとめた文献目録。原題・翻訳・映画タイトル等 48,167 点が収録されている。2003～2013 年に刊行された作品を加えた追補版では近年の作品を確認できる。

## 入門書

■ 『イギリス文学入門』 [930.2/I-84 品川 B1 図書]

石塚久郎責任編集，三修社，2014

120 人の作家をリストアップした第 1 部と、15 のイギリス文学の「テーマ」を解説した第 2 部、巻末付録（「レポート・卒論を書こう」等）で構成された、イギリス文学を楽しむための必読書。

■ 『アメリカ文学入門』 [930.29/Su87 品川 2F 学修支援（英米）/品川 B1 図書]

諏訪部浩一責任編集，三修社，2013

100 人の作家をリストアップし、作品を生み出した歴史的・文学的史背景をまとめた第 1 部と、15 のアメリカ文学の「テーマ」を解説した第 2 部、巻末付録（「レポート・卒論を書こう」等）で構成された、アメリカ文学を楽しむための必読書。

## 雑誌

■ 『英文学論考』 [R-1/19 品川 B3 紀要（新刊は 3F 立正大学紀要コーナー）]

立正大学英文学會

立正大学英文学会の機関誌。英米文学・英語学・英語圏文化・英語教育に関する研究論文等を掲載している。

■ 『サイコアナリティカル英文学論叢』 [930.5/2 品川 B3 雑誌]

サイコアナリティカル英文学會

精神分析学的研究の視点から英文学を研究した成果を掲載した、サイコアナリティカル英文学会の機関誌。学会 HP 上で論叢をすべて PDF で閲覧できる。（<http://psell.sakura.ne.jp/top.html>）

## インターネット

### 学会サイト等

■ 『日本英文学会』 <https://www.elsj.org/>

日本においてイギリス文学、アメリカ文学、英語圏の文学、英語学、英語教育を研究する人々の交流を目的として設立された団体。機関誌『英文学研究』の発行と全国大会・支部大会の開催を主たる活動としつつ、そのほかにもさまざまな情報を発信している。

■ 『新英米文学会』 <https://shineibei.org/>

既成の権威やトレンドに追従することなく、鋭い分析力と見識等を英語の文献から学びあうことを目的に設立された学会。学会誌『New Perspective』（年 2 回）と会報『Neal News』（年 4 回）発行している。

■ 『JAELL 日本英語英文学会』 <https://www.jaell.org/>

英語学、英語教育学、イギリス文学、アメリカ文学、および英語圏の言語・コミュニケーション・文学・文化の研究を行うことを目的としている。学会誌『日本英語英文学』を発行。